



キャベツひと玉の
値段に敏感でありたい

目黒区議会議員
橋本しょうへい
区政レポート



ホームページ
(公式)



Twitter

Vol. 18
2021.3.25発行

橋本しょうへい事務所
〒153-0052
目黒区祐天寺2-17-3-108
Tel 080-5090-2560
Mail info@shohel.tokyo

住区センター会議室料金、 各種計画の改定ほか



夜の利用率No.1、鷹番住区センター

2/26(金)~3/1(月)開催の生活福祉委員会では、土日を挟んで7件の議案を審議したほか、第四中学校跡地の施設や福祉の3計画の改定を含む6件の報告がありました。

議案としては、「住区会議室の使用料改定」がありました。住区会議室の夜間利用終了時間が10時から9時に短縮されることに伴い、8月から使用料が改定となります。各施設や会議室の金額については、[ホームページ](#)をご覧ください。



駅子かな上目黒も夜は鷹番に次ぐ利用率

また、第四中学校跡地を活用した特別養護老人ホーム及び身体障害者入所施設等複合施設「こぶしえん」が4月1日より開設されます。地域で待望の特別養護老人ホームが開設された意義も大きいですが、居宅介護や訪問看護、また障害者支援も含めた地域福祉の拠点となります。困ったときの基幹相談支援センターのほか、売店やレストランも併設されるそうです。ぜひお気軽にお立ち寄りください。

福祉の3計画についてはVol.14にも掲載しましたが、3年ごとに改定される目黒区の保健医療福祉計画、介護保険事業計画、障害者計画の変わり目となることに伴う報告です。この分野は目黒区一般会計予算の中でも大きな割合を占めています。



4月開設のこぶしえん。地域福祉の新たな拠点になる。

パブリックコメントで

持ち時間ギリギリまで 粘った、区議会での質問

2/22(月)から始まった目黒区議会 第1回定例会が3/23(火)で閉会。今回は一般質問で登壇した他、来年度予算についても持ち時間いっぱいまで議論を重ねました。



橋本しょうへい委員

。予算特別委員会、前のめりな姿勢です！

区政全般について尋ねる「一般質問」では区政のデジタル化推進や効率化、広報のあり方について質問しました。また来年度予算に関してはもっと多くの人にとって行政が身近であって欲しいという思いを込めて、基本計画や都市計画マスタープラン策定に際しての住民参加、飲食・小売業などの商店への支援対象の拡大などについて尋ねました。

その他にも上目黒・祐天寺地区の防火規制区域導入に向けた検討、GIGAスクール構想の今後の見通しについて尋ねました。正式な議事録はまだ議会ホームページ等には掲載されていません(3/25現在)が、私の質問の要旨は裏面に記載しています。ぜひご覧ください。

当選1年目の昨年度は目黒区の行政が遅れている部分が目に付いた印象がありました。しかし、この1年は様々な分野で区の職員の積極果敢な姿勢を感じます。もうすぐ区議会での私の1期4年間の任期は折返しとなりますが、地域の未来に資する2年間にしていきます。

➤ 頂いた様々な意見も踏まえて修正された計画、いよいよ4月から始動します！

4月9日(金)	特別委員会	10時~
4月14日(水)	企画総務委員会	10時~
	生活福祉委員会	10時~
	都市環境委員会	10時~
4月23日(金)	文教・子ども委員会	10時~
	特別委員会	10時~

※橋本の所属は生活福祉委員会です。

一般質問及び決算特別委員会の質問の要旨

紙幅の関係で要旨のみを掲載します。実際の質問内容や答弁の内容はインターネット上で、目黒区議会議事録(3/25現在、未掲載です)や、議会中継の録画からご覧頂けます。

<一般質問>

効率的で、区民に 便利な目黒区へ

1. デジタル化への対応は区役所内部だけでなく、**区民も利便性を感じられるよう、様々な手続きもオンラインで進められる仕組みを整備すべきではないか。**

2. 区民の主な情報源として、ホームページやSNS、各種アプリの重要性が増加しているほか、オンラインは紙と違って反応も確認できる。今後の展望はどのようにお考えか。

3. DXと密接な業務の効率化、検討を進めているとのことだが現在の取組み状況は。人材育成の視点でも伺いたい。



議場の登壇風景。今でも緊張します。

<予算特別委員会>

1. 目黒区の計画策定における住民参加



傍聴席や議席、前方の入り口から。

先日の本会議では目黒区の20年先を見据えた「**基本構想**」が議決された。来年度は10年先を見据えた「**基本計画**」の策定が予定されているが、長期計画審

議会での議論はどのように反映されるか。また「**基本構想**」の策定については多くの会派から住民参加に関する注文が付いたが、どのようにお考えか。

2. 小売店・飲食店への支援

「めぐろ地元のお店応援券」は**使える地域が偏在**していた。商業振興については商店街から外れた場所等にある飲食店や小売店についても十分に留意すべきではないか。またそういった店舗も商店街の活動に巻き込んでいく考えはないか。

3. 都市計画マスタープラン

区民や街にいらっしゃる方々の意見を丁寧に聞くには、コロナ禍や技術革新により今までとは異なる手法も考えられる。どのような手段を考えているか。

4. 祐天寺地区の新たな防火規制区域

「祐天寺駅周辺地区整備計画」に関して、祐天寺1丁目や上目黒4丁目は「**東京都建築安全条例に基づく新たな防火規制区域**」を検討中だが、導入する場合はどのようなスケジュールになるか。



祐天寺駅。北側のエリアは震災前から細い道が多く残っている。

5. GIGAスクール構想

目黒区では**GIGAスクール構想**に関しては一般財源も活用して丁寧に対処している印象がある。先月に区立小・中学校への1人1台のiPadの配備を終えて間もないが、実際に配備してから感じた課題は。また教員にとっては授業の準備段階でも学校を超えた情報共有が必要となるが、どのようにお考えか。

6. 一般被保険者高額医療費

国民健康保険特別会計については、高額療養費の給付費が前年比12.5%、金額にして1億8672万円余り増加。人工透析や高額な薬剤などの使用で給付費はハネ上がるが、どのような予防策をとっているか。また目黒区の一人当たりの保険料負担は**23区の中でも高い**。平成30年度から財政運営の主体は市区町村から都道府県に移ったため、都へ積極的な提言をして頂きたいが、いかがお考えか。



ワクチンで名を馳せた(?)東京共済病院。

目黒区議会議員 橋本しょうへい プロフィール

1989(平成元)年6月6日神奈川県生まれ 埼玉県立熊谷高等学校、明治大学政治経済学部卒
(株)ダイエーを経て手塚よしお秘書 2019(令和元)年目黒区議会初当選 双子の兄弟
<所属>生活福祉委員会、目黒区国民健康保険事業の運営に関する協議会ほか
<趣味>自転車、空手(和道流、松濤館)、スキー <好きな言葉>温厚篤実、一意専心
<好きなもの>みかん、麻婆豆腐、クラフトビール <特技>手話